

# 「震災のしわ寄せ」 相談受けます！」

私たちフリーランスのユニオンは、震災に絡んだ働き方をめぐる相談を受ける

「フリーランス・震災ホットライン」  
を行うことになりました。

いま、被災地だけでなく、関東圏の労働行政窓口や労働組合にも、震災を理由ないし口実にした解雇、雇止めなどの相談が相次いでいます。

フリーランスにも、イベント自粛に伴う減収、震災を口実にした契約打ち切り、雑誌休刊に伴う仕事減などの問題が起きています。

力を合わせて復興を進めていくためにも、働く者、弱者に一方的に犠牲が押し付けられてはなりません。そこで、困っている人の相談にのると同時に、震災に絡んだ仕事への影響を把握するためにも、電話相談に取り組みます。まわりの方々に宣伝をお願いいたします。



## 【こんなときは相談を!】

- ◎震災を理由にイベントが中止に。ギャラは？
- ◎震災で売上が減ったことを理由に、継続していた契約が打ち切られました。
- ◎大口取引先が被災したため、受注量が激減しました。救済策はありますか？
- ◎被災したわけでもないのに、取引先が地震を理由に一方的に単価を下げてきました。
- ◎仕事が減って家賃を滞納し、アパートを出て行けと大家に言われてしまいました。

## フリーランス震災ホットライン

## 5月29日(日)10時~17時

## 03-6304-5773 03-6304-5774

【主催】日本音楽家ユニオン、映画演劇アニメーションユニオン、出版ネッツ、  
連合ユニオン東京委託労働者ユニオン(インディユニオン)

【連絡先】03-5909-3457(日本音楽家ユニオン) 【協力】日本労働弁護団